

## 調査・事例報告

### 松本中心市街地における観光客の動向調査・研究（Ⅲ）

Survey on the behaviors of visitors to the old town in Matsumoto（Ⅲ）

葛西和廣                      成耆政                      横山満  
KASAI Kazuhiro              SUNG Kijung              YOKOYAMA Mitsuru  
鈴木尚通  
SUZUKI Naomichi

## 要旨

2013年の5月25日（土）、あがたの森でクラフトフェアが開催されている期間（5月25、26日）の初日に、松本中心市街地において、松本大学総合経営学部の学生有志と松商学園高等学校商業科の生徒の有志を調査員として第3回目のアンケート調査を行った。今回の調査も、前回（2012年5月）と同様に、クラフトフェアの影響も含めて、観光客から見た松本の魅力を探り、松本中心市街地を活性化するための基礎データ（ヒント）を収集するために行われた。本稿では、2013年5月25日の松本中心市街地における観光客の動向を調査・分析し、報告するものである。

## キーワード

松本、松本城、クラフトフェア、自然の風景

## < 目次 >

### I. 序

### II. 調査結果の分析

1. 来訪者の年齢層
2. 旅行日程と宿泊先
3. 旅行相手と主な交通手段
4. 松本への来訪回数と現在地での滞在時間
5. 今回の旅行で訪れた場所（予定を含む）
6. 松本における飲食
7. お土産とその購入代金
8. クラフトフェアへの参加回数と会場における滞在時間
9. 興味のある出展品、購入したものと会場における支出
10. 松本の印象

### III. 結

付録. 2013年度アンケート票

## I. 序

2013年5月25日（土）クラフトフェアがあがたの森で開催されている最中に、午前10時半頃から13時頃まで、松本市中町、縄手通り、松本城公園において、松本大学総合経営学部の学生と松商学園高等学校商業科の生徒が合同して、松本中心市街地を訪れる観光客に対してアンケート調査を行った。中町における調査<sup>1),2)</sup>は今回で3回目となる。当日は松商学園高等学校で午後2時から行事があったために、調査時間を前年よりも2時間ほど短縮した。当日は晴れで気温は11時には23.6℃、午後1時には26.7℃であった。

アンケートに対する回答者は、長野県内の方が53人、県外の方が140人、合計193人で、2012年の調査よりも272人減少した。長野県内からの来訪者53人の性別は、男性27人（50.9%）、女性25人（47.2%）、未記入1人（1.9%）、県外からの来訪者140人の性別は、男性62人（44.3%）、女性75人（53.6%）、未記入3人（2.1%）であった。

長野県からの来訪者53人の中で市町村名を記述した方は10人で、松本市5人、安曇野市2人、大町市1人、岡谷市1人、長野市1人であった。

県外からの来訪者は140人の方々が居住都道府県を記入されていて、その内訳は、東京都23人、埼玉県18人、千葉県18人、富山県9人、愛知県8人、静岡県8人、山梨県7人、茨城県6人、大阪府5人、岐阜県5人、群馬県5人、新潟県5人、神奈川県4人、三重県3人、奈良県2人、兵庫県2人、秋田県1人、石川県1人、大阪県1人、オーストラリア1人、神奈川1人、京都府1人、滋賀県1人、徳島県1人、栃木県1人、福岡県1人、福島県1人、ベルギー1人であった。

居住地が長野県内か県外かを答えてくれた193人の中で、今年（2013年）のクラフトフェアに行ったかの質問に対して「はい」（行った）と答えた方は76人、「いいえ」（行かなかった）と答えた方は117人であった。

以下では193票の回答を、長野県内（53人）、とその他都道府県（県外）（140人）に分けて集計した結果を基本に、クラフトフェア参加者の回答を交えて報告する。

## II. 調査結果の分析

来訪者193人の性別は、単純集計をすると男性89人（46.1%）、女性100人（51.8%）、未記入4人（2.1%）であった。長野県内からの来訪者53人の性別は、男性27人（50.9%）、女性25人（47.2%）、未記入1人（1.9%）、県外からの来訪者140人の性別は、男性62人（44.3%）、女性75人（53.6%）、未記入3人（2.1%）、長野県内からの来訪者の女性の比率の方が県外からの来訪者の女性の比率よりも約6ポイント低くなっている。

### 1. 来訪者の年齢層

図1に来訪者の年齢層別の集計結果を示す。長野県内からの来訪者では40歳代24.5%（13人）、20歳代と60歳代がともに22.6%（12人）、20歳未満11.3%（6人）、70歳以上9.4%（5人）の順であった。県外からの来訪者では60歳代22.9%（32人）、40歳代16.4%（23人）、30歳代13.6%（19人）、50歳代12.1%（17人）、20歳未満、20歳代と70歳以上がともに10.7%（15人）の順であった。50歳以上の来訪者を比較すると、長野県37.7%（20人）、県外45.7%（64人）で、県外の方が8ポイントほど高くなっている。

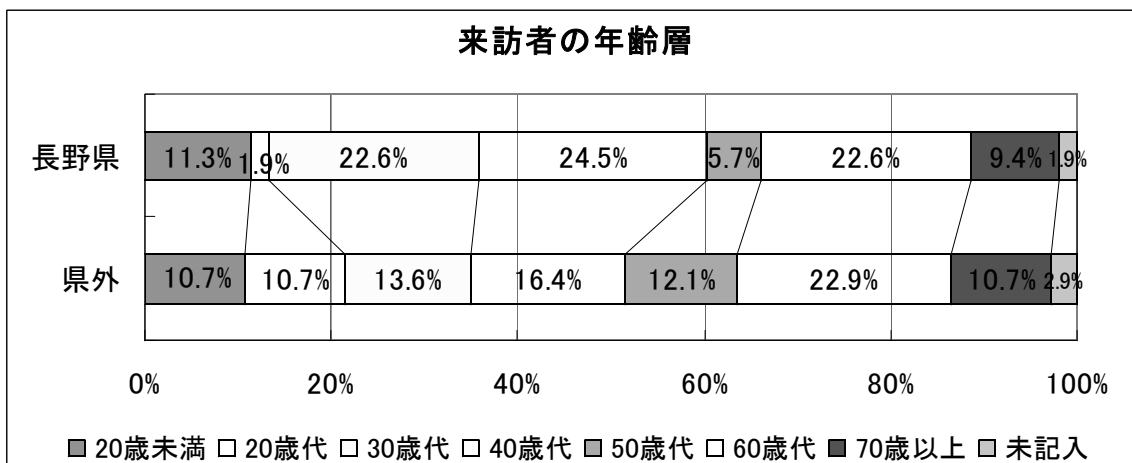


図1. 来訪者の年齢層

## 2. 旅行日程と宿泊先

来訪者の旅行日程を図2に示す。長野県からの来訪者は、日帰り86.8%（46人）、未記入13.2%（7人）で、宿泊を伴う人はいなかった。

長野県外からの来訪者は、1泊2日36.4%（52人）、日帰り30.0%（41人）、2泊3日25.7%（36人）、3泊4日5.7%（8人）で、宿泊を伴う人は68.6%（96人）であった。

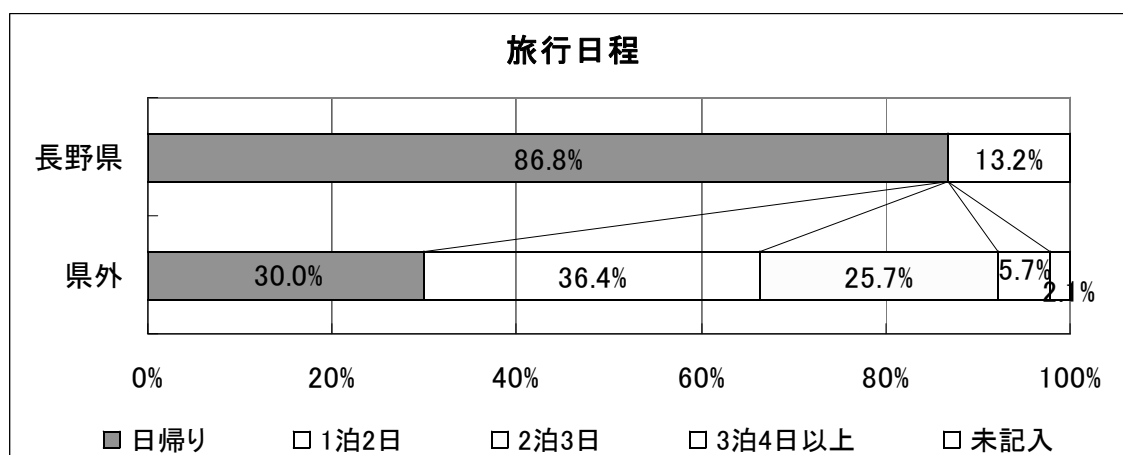


図2. 来訪者の旅行日程

次に、来訪者の宿泊先に関する集計結果を図3に示す。長野県外からの来訪者の宿泊先は、松本市外44.8%（43人）、市内ビジネスホテル22.9%（22人）、市内その他14.6%（14人）、浅間温泉12.5%（12人）、美ヶ原温泉5.2%（5人）の順であった。

市内その他（記述）は、穴沢温泉1人、上高地1人、白骨温泉1人、乗鞍高原1人、乗鞍高原国民休暇村1人、モニターニュ1人、並柳1人、実家1人、友人宅1人であった。

松本市外（記述）は、諏訪湖ホテル9人、安曇野5人、諏訪3人（諏訪湖1人を含む）、伊那2人、長野2人、アルペンレート1人、鹿教湯1人、上山田温泉1人、えびす旅館1人、大町の保養所栄1人、上諏訪ホテル1人、塩尻1人、白樺湖1人、諏訪湖温泉1人、高山1人、千曲市1人、茅野市1人、利賀1人、平湯・高山1人、別所温泉1人、別所温泉・松代1人、穂高1人、山梨1人であった。諏訪湖ホテル宿泊の9人は千葉県から来た修学旅行中の学生と思われる。

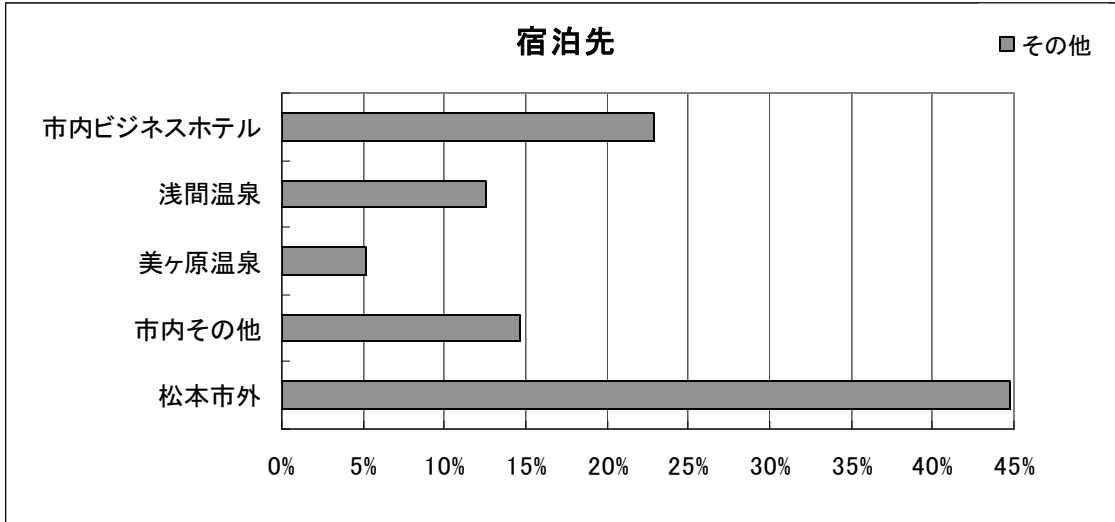


図3. 来訪者の宿泊先

3. 旅行相手と主な交通手段

旅行相手を集計した結果を図4に示す。長野県内からの来訪者の旅行相手は、家族（子連れ）32.1%（17人）、単独18.9%（10人）、夫婦15.1%（8人）、未記入13.2%（7人）、友人知人7.5%（4人）、家族（大人のみ）とその他がともに5.7%（3人）の順となっている。長野県外からの来訪者の旅行相手は、夫婦22.9%（32人）、友人知人20.7%（29人）、その他13.6%（19人）、家族（大人のみ）と家族（子連れ）がともに12.9%（18人）、単独7.9%（11人）、カップル6.4%（9人）の順となっている。

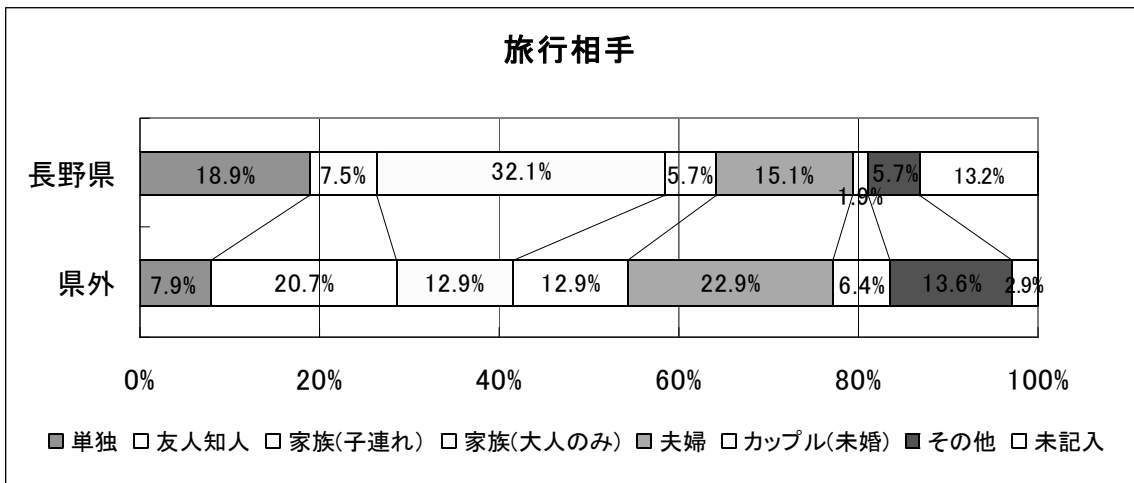


図4. 来訪者の旅行相手

来訪者の主な交通手段（複数回答可）を図5に示す。長野県内からの来訪者は、マイカー39.6%（21人）、自転車24.5%（13人）、徒歩17.0%（9人）、鉄道（JR）13.2%（7人）、市内路線バス3.8%（2人）の順であった。

長野県外（その他）からの来訪者は、マイカー41.4%（58人）、鉄道（JR）30.7%（43人）、徒歩と観光バスがともに12.9%（18人）、自転車7.1%（10人）、市内路線バスとその他がともに5.0%（7人）、中央高速バス2.1%（3人）の順であった。

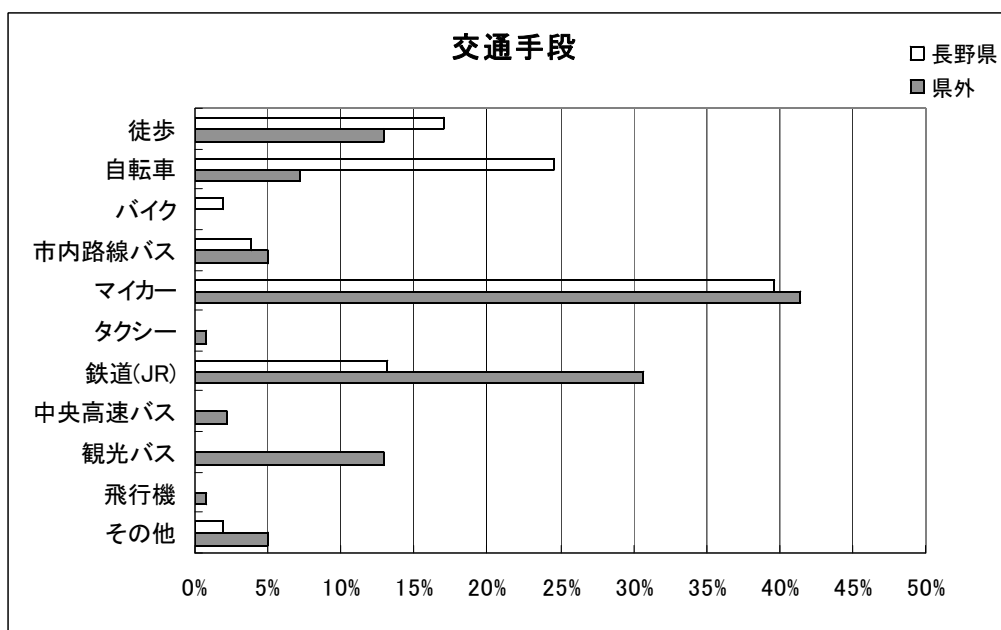


図5. 来訪者の主な交通手段

#### 4. 松本への来訪回数と現在地での滞在時間

松本への来訪回数は、長野県内からの来訪者の場合、10回以上41.5%（22人）、3～5回18.9%（10人）、2回目13.2%（7人）、6～9回11.3%（6人）、はじめて9.4%（5人）であった。長野県外（その他）からの来訪者は、はじめて37.1%（52人）、3～5回27.1%（38人）、2回目17.1%（24人）、6～9回10.0%（14人）、10回以上7.1%（10人）の順であった。3回以上のリピーターが44.3%（62人）、2回以下が54.3%（76人）を占めている。

現在地（中町、縄手通りとその周辺）における滞在時間に対する集計結果を図7に示す。長野県

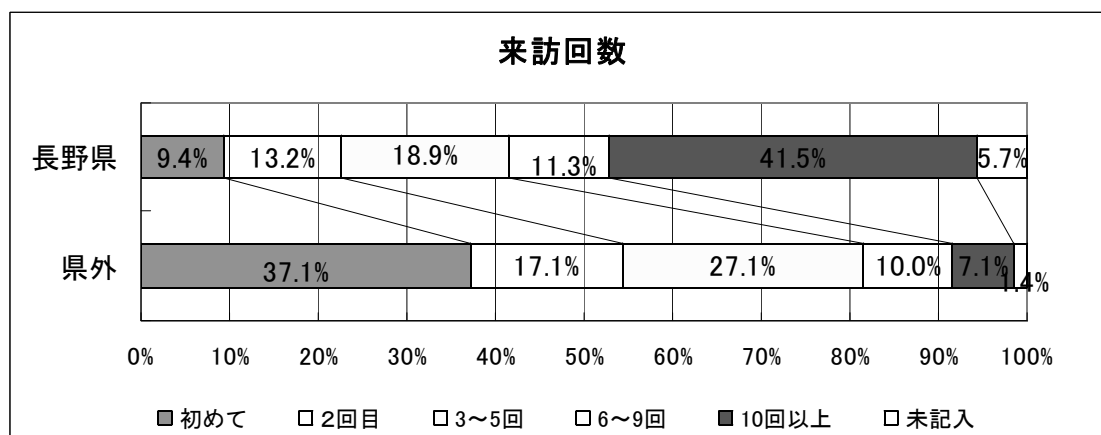


図6. 松本への来訪回数

からの来訪者は、30分以上1時間未満と1時間以上2時間未満がいずれも22.6%（12人）、30分未満15.1%（8人）、3時間以上4時間未満11.3%（6人）、2時間以上3時間未満、4時間以上と未記入がいずれも9.4%（5人）の順であった。1時間未満が37.7%（20人）、3時間以上が20.8%（11人）を占めている。

長野県外（その他）からの来訪者の滞在時間は、4時間以上32.1%（45人）、1時間以上2時間未満27.1%（38人）、30分以上1時間未満12.9%（18人）、2時間以上3時間未満12.1%（17人）、3時間以上4時間未満6.4%（9人）の順であった。1時間未満が17.1%（24人）、3時間以上が

38.6% (54人) を占めている。

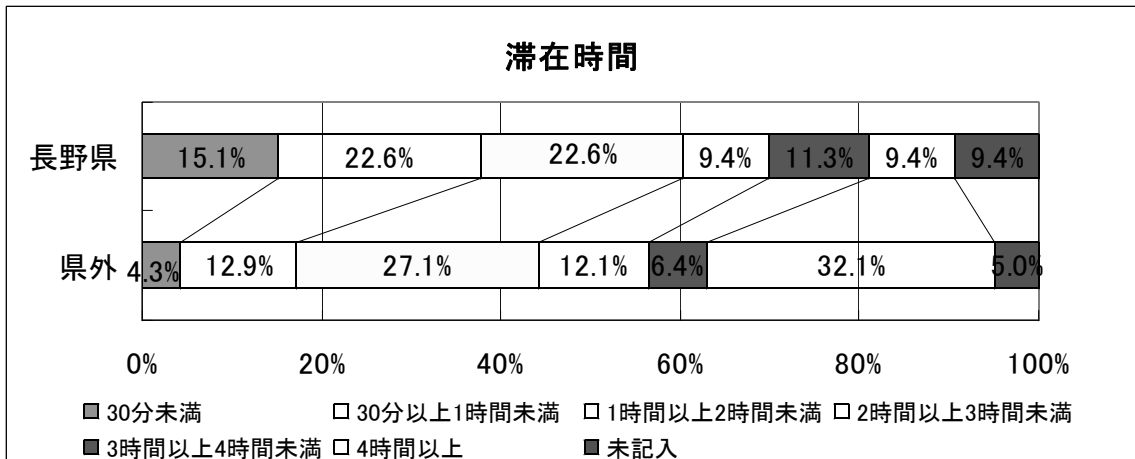


図7. 現在地での滞在時間

5. 今回の旅行で訪れた場所 (予定を含む)

今回の旅行で訪れた場所 (訪れる予定の場所を含む) (複数回答可) に対する集計結果を図8に示す。長野県からの来訪者は、あがたの森 45.3% (24人)、松本城 37.7% (20人)、その他 26.4% (14人)、松本市立美術館、旧開智学校および上高地がいずれも 3.8% (3人)、美ヶ原 1.9% (1人) の順であった。その他 (記述欄) には 8人が記入してあって、中町 2人、浅間温泉 1人、市内散歩 1人、縄手通り 1人、八十二銀行 1人、歩行者天国 1人、六九ストリート 1人であった。

長野県外 (その他) からの来訪者は、松本城 65.0% (91人)、あがたの森 50.7% (71人)、その他 15.0% (21人)、旧開智学校 10.7% (15人)、上高地 7.9% (11人)、松本市立美術館 7.1% (10人)、美ヶ原 2.9% (4人) の順であった。その他 (記述欄) には 16人が記入し、安曇野 4人、ぶらぶらと (街中、松本市内、特になし各1人を含む) 4人、ちひろ美術館 2人、井戸めぐり 1人、大町温泉 1人、クラフトフェア 1人、食事 1人、諏訪大社 1人、大王わさび農場・霧ヶ峰 1人、穂高 1人であった。

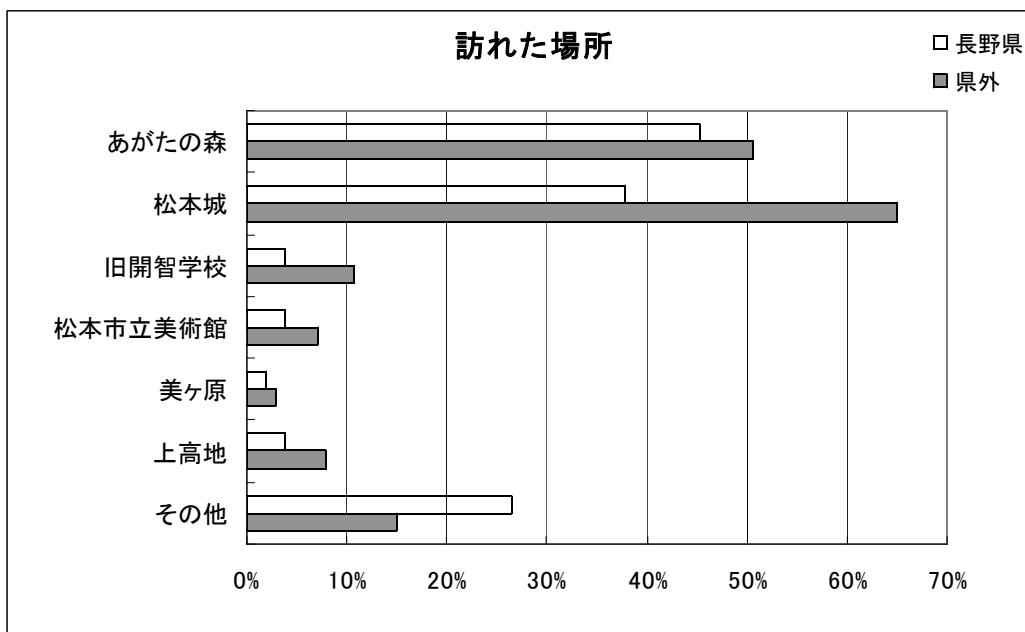


図8. 今回の旅行で訪れた場所 (予定を含む)

## 6. 松本における飲食

長野県内からの来訪者は、62.3%（33人）、県外からの来訪者は71.4%（100人）が飲食をしている（図9参照）。

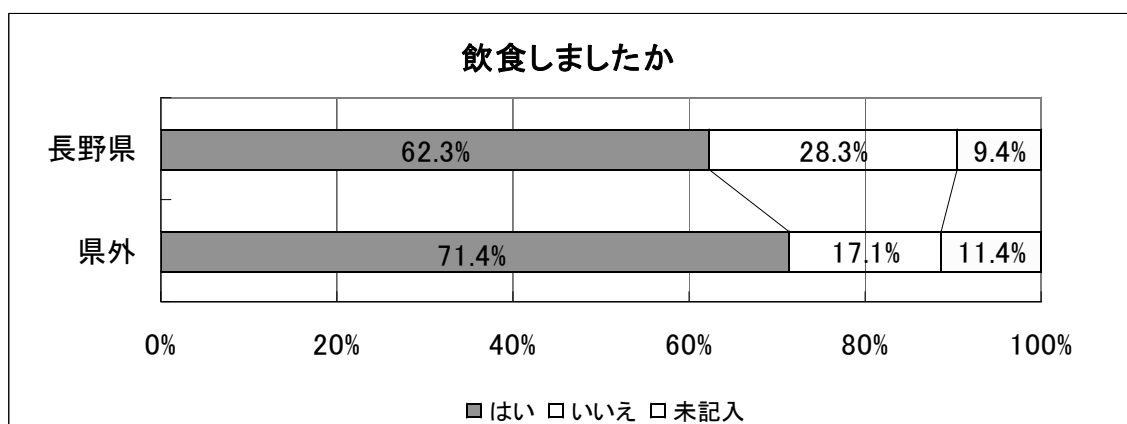


図9. 飲食をしましたか

飲食したもの（複数回答可）に関する集計結果を図10に示す。長野県内からの来訪者は、その他45.5%（15人）、蕎麦27.3%（9人）、和食9.1%（3人）、中華、イタリアン、カレーがいずれも6.1%（2人）の順であった。店名など（記述欄）の記入は3人で、まるも他1人、缶ビール1人、ソフトクリーム1人であった。

県外（その他）からの来訪者は、蕎麦73.0%（73人）、その他16.0%（16人）、和食10.0%（10人）、イタリアン4.0%（4人）、カレーと中華がともに3.0%（3人）の順であった。店名など（記述欄）を記述した人は16人で、野麦2人、amijok1人、石井味噌1人、翁堂1人、クワトロガッツ1人、くれきの1人、サイゼリア1人、塩川喫茶店1人、そば庄1人、そば処1人、七彩1人、ひつじ1人、まるも1人、みふね1人、美よし1人、ウナギ1人、もとき1人であった。

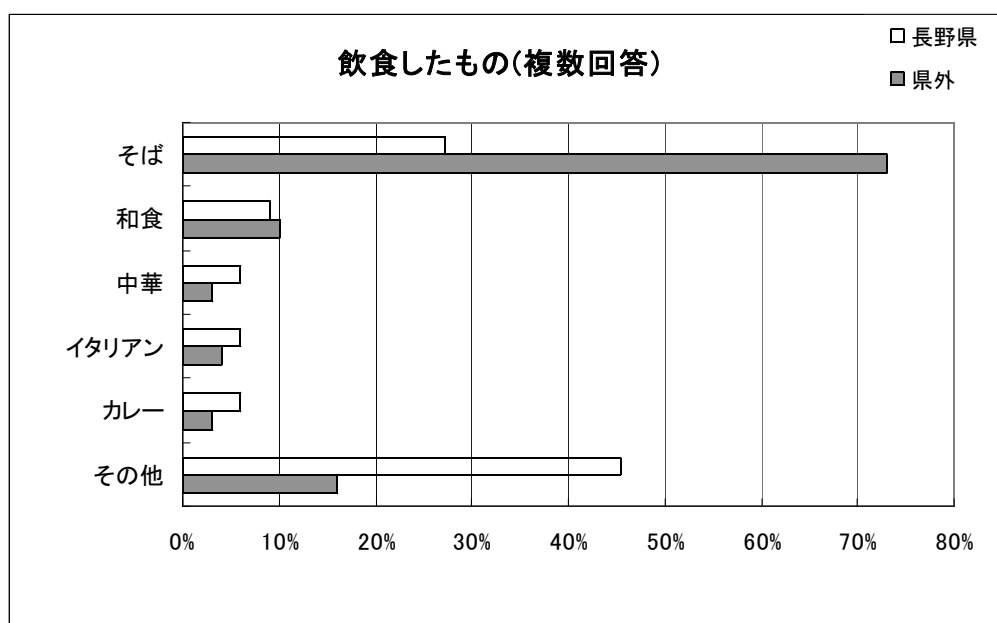


図10. 飲食したものの

7. お土産とその購入代金

お土産を買いましたか（予定を含む）に対する集計結果を図 11 に示す。長野県からの来訪者は、はい（買う）45.3%（24 人）、いいえ（買わない）49.1%（26 人）、県外からの来訪者ははい 88.6%（124 人）、いいえ 10.7%（15 人）であった。県外からの来訪者の方が県内からの来訪者よりもお土産を買う比率が 43 ポイント高くなっている。

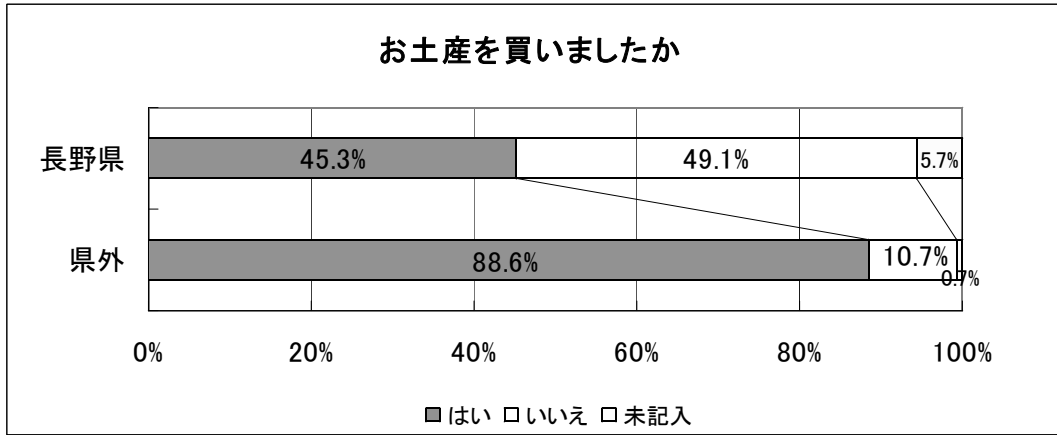


図 11. お土産を買いましたか

購入した（購入予定を含む）お土産に関する集計結果（複数回答可）を図 12 に示す。お土産を購入した長野県からの来訪者 24 人の内訳は、お菓子 50.0%（12 人）、その他 20.8%（5 人）、漬け物 12.5%（3 人）、酒 8.3%（2 人）の順であった。その他に記述されたものは、おやき、クラフト、各々 1 人であった。

お土産を購入した長野県外からの来訪者 124 人は、お菓子 50.0%（62 人）、そば 19.4%（27 人）、漬け物 17.7%（22 人）、その他 16.1%（20 人）、酒 8.9%（11 人）の順であった。その他に記述されたものは、器 2 人、工芸品（クラフト 1 人を含む）2 人、以下は各 1 人で、お茶、キーホルダー、絹、漆器、ジャム、たけのこ・山菜、味噌、ワインであった。

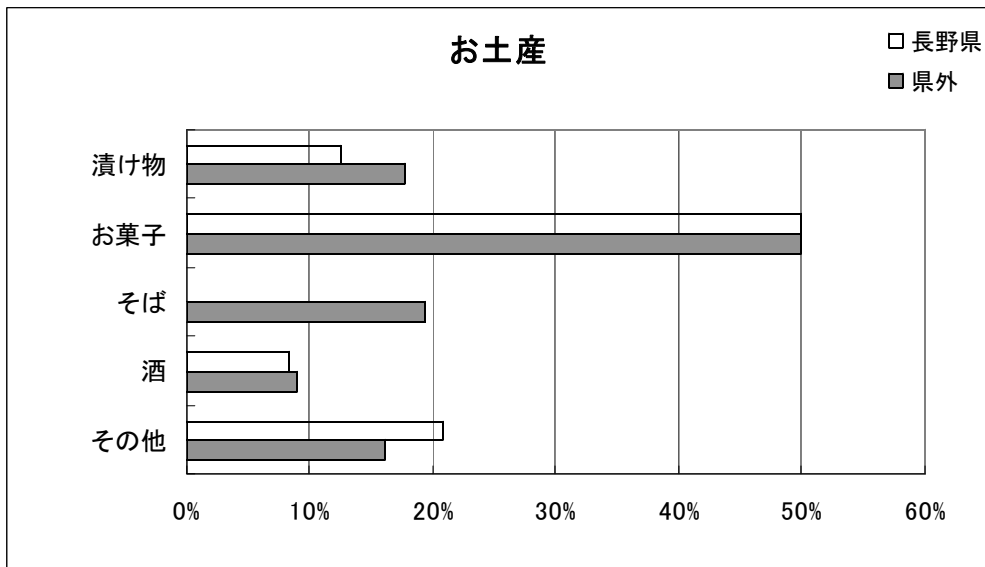


図 12. お土産に購入したもの

お土産として探しているもの（記述）を記入した方は、長野県 3 人、県外 6 人であった。長野県からの来訪者は、それぞれ 1 人で、手ぬぐい、ワインであった。県外からの来訪者も、それぞれ 1



人で、クラフト、クラフトフェアのもの、馬刺し・ふきのとう、花豆、洋服とチーズケーキであった。

お土産を購入した長野県からの来訪者 24 人と県外からの来訪者 124 人のお土産に対する支出額を集計した結果を図 13 に示す。長野県からの来訪者は、2 千円以上 4 千円未満 41.7% (10 人)、2 千円未満 29.2% (7 人)、4 千円以上 6 千円未満 12.5% (3 人)、8 千円以上 1 万円未満 8.3% (2 人)、1.5 万円以上 2 万円未満と未記入がともに 4.2% (1 人) の順であった。具体的に金額 (の範囲) を記入した人は 95.8% (23 人) で、区間の中央値を用いてその平均を計算すると、3,646 円 (3,646 円) であった。ただし、2 万円以上の区間の中央値として 3 万円 (4 万円) を用いた。

長野県外からの来訪者は、2 千円以上 4 千円未満 28.2% (35 人)、未記入 18.5% (23 人)、2 千円未満 15.3% (51 人)、4 千円以上 6 千円未満 12.1% (15 人)、6 千円以上 8 千円未満と 8 千円以上 1 万円未満がともに 8.1% (10 人)、1 万円以上 1.5 万円未満 5.6% (7 人)、1.5 万円以上 2 万円未満 2.4% (3 人)、2 万円以上 1.6% (2 人) の順であった。具体的に金額 (の範囲) を記入した人は 81.5% (121 人) で、区間の中央値を用いてその平均を計算すると、4,508 円 (4,669 円) であった。ただし、2 万円以上の区間の中央値として 3 万円 (4 万円) を用いた。

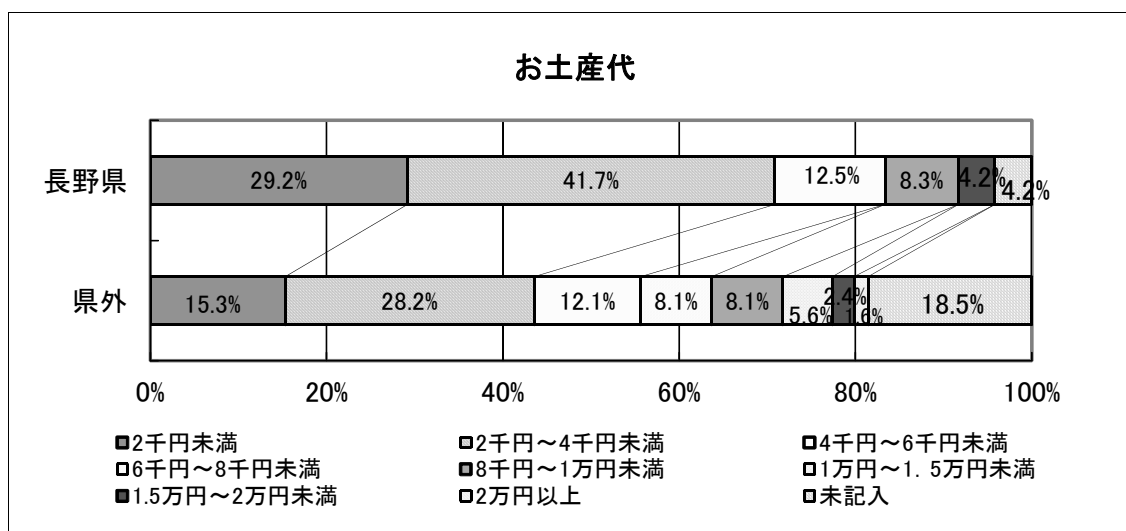


図 13. お土産代

## 8. クラフトフェアへの参加回数と会場における滞在時間

以下では 2013 年のクラフトフェアに参加した方 76 人 (長野県 16 人、県外 60 人) に、クラフトフェアに関する質問に答えていただいた結果を示す。

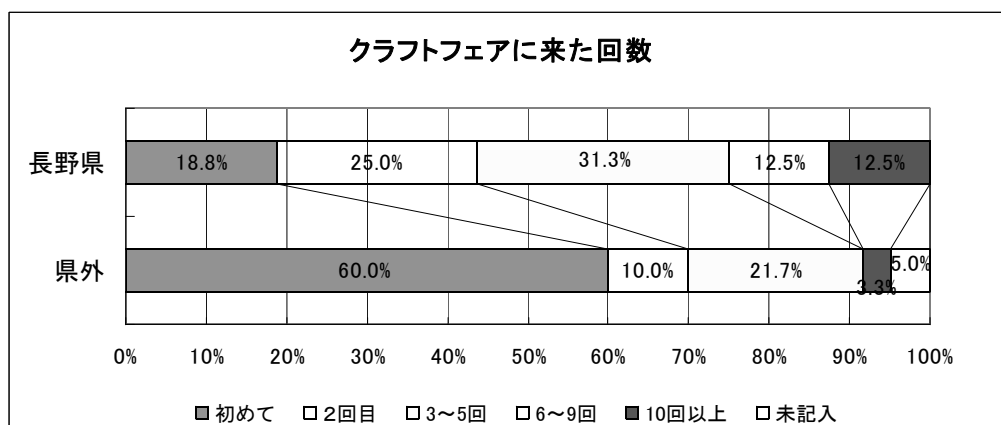


図 14. クラフトフェアに来た回数

今までに何回参加したかの問に対する集計結果を図 14 に示す。長野県からの来訪者は、3~5 回 31.3% (5 人)、2 回目 25.0% (4 人)、はじめて 18.8% (3 人)、6~9 回と 10 回以上がともに 12.5% (2 人) の順であった。2 回以下で 43.3% (7 人)、3 回以上で 56.7% (9 人) を占めている。

長野県外からの来訪者は、はじめて 60.0% (36 人)、3~5 回 21.7% (13 人)、2 回目 10.0% (6 人)、未記入 5.0% (3 人) 10 回以上 3.3% (2 人) の順であった。2 回以下で 70.0% (42 人)、3 回以上で 25.0% (15 人) を占めている。長野県からの来訪者と比べると、2 回以下の割合は約 26 ポイント高く、3 回以上では約 18 ポイント低くなっている。

クラフトフェア会場で過ごした時間を図 15 に示す。長野県内からの来訪者は、2 時間以上 3 時間未満 43.8% (7 人)、1 時間以上 2 時間未満 37.5% (6 人)、1 時間未満 12.5% (2 人)、未記入 6.3% (1 人) となっている。長野県外からの来訪者は、2 時間以上 3 時間未満 48.3% (29 人)、1 時間以上 2 時間未満 26.7% (16 人)、1 時間未満 15.0% (9 人)、未記入 6.7% (4 人)、4 時間以上 3.3% (2 人) となっている。会場で過ごした時間帯 (区間) の中央値を用いて会場で過ごした時間の平均値を求めると、長野県内からの来訪者の平均時間は 110 分、長野県外からの来訪者の平均時間は 120 分で、両者の間に大差はない。2012 年の調査では、長野県の平均時間は 126 分、県外の平均時間は 160 分で県外からの来訪者の方が長野県よりも 34 分長かった。

これには、2012 年の調査では 11 時頃から 15 時頃まで調査を行ったが、2013 年の調査では多の行事予定との兼ね合いから調査時間を 11 時頃から 13 時頃までに限ったことで、一旦クラフトフェア会場を訪れ後中町付近を散策する来訪者の多くが調査から漏れてしまったことが影響しているかもしれない。

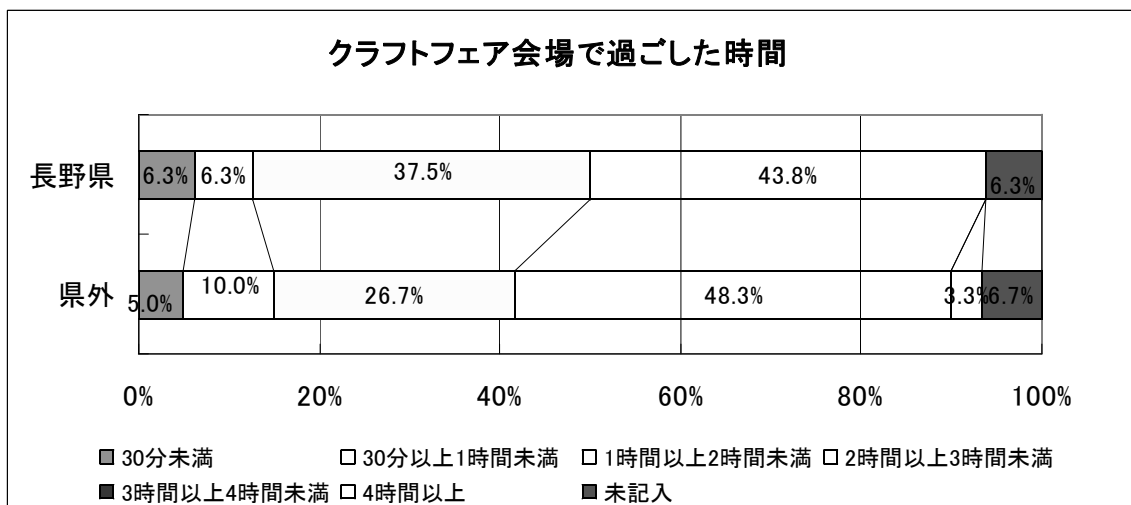


図 15. クラフトフェア会場で過ごした時間

### 9. 興味のある出展品、購入したものと会場における支出

クラフトフェア出展品の中で興味のあるものに関する集計結果 (複数回答可) を図 16 に示す。長野県からの来訪者は、木工・漆 62.5% (10 人)、ガラスとその他がともに 31.3% (5 人)、アクセサリ 25.0% (5 人)、染色・フェルト 18.8% (3 人)、食品と金属がともに 12.5% (2 人) の順であった。その他 (記述) として、すべて 1 人、陶器 1 人、ライブ 1 人があげられていた。

長野県外からの来訪者は、木工・漆 51.7% (31 人)、ガラス 41.7% (25 人)、染色・フェルト 31.7% (19 人)、アクセサリ 28.3% (17 人)、食品 23.3% (14 人)、金属 20.0% (12 人)、その他 16.7% (10 人) の順であった。その他 (記述) として、陶器 (等、陶芸各 1 人を含む) 3 人、器 1 人、皮のバッグ 1 人、絹糸 1 人、はんこ 1 人があげられていた。

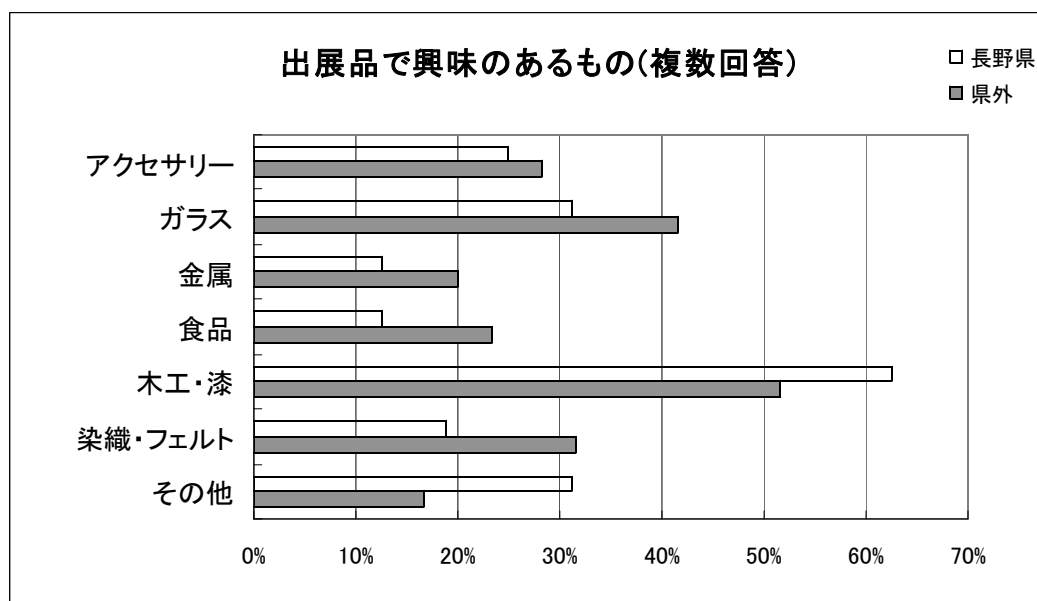


図 16. 出展品の中で興味のあるもの

クラフトフェア会場で購入したもの(記述)として挙げられたものを次に示す。長野県の来訪者からは、布3人、紙1人、木の笛1人、木のマグネット1人、食品1人、ほうき1人であった。県外の人からは、アクセサリー2人、お菓子2人、布2人、以下は各1人で、色々、器、おやき、織り糸、ガイドブック、カッティングボード、カップ、花瓶、ガラス、衣、木の皿、コーヒーカップ、小物、皿、じゃむ、先染、タチミミ、はんこ、プレスレット、マフラー、木工製品であった。クラフトフェアにおける支出に関する集計結果を図17に示す。

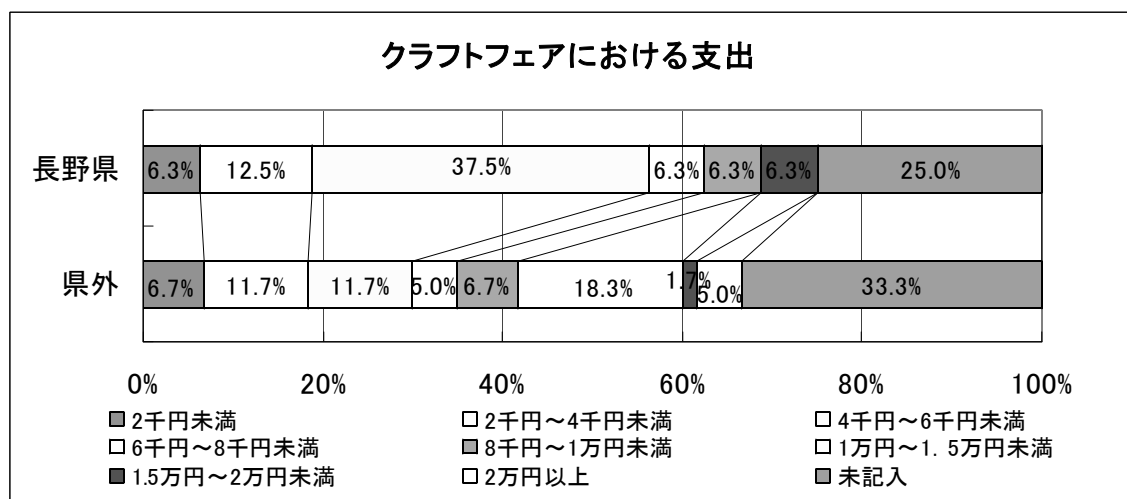


図 17. クラフトフェアにおける支出

具体的に支出金額(の範囲)を記入してくれた人は、長野県からの参加者(16人)のうち12人(75.0%)、長野県外からの参加者(60人)のうち40人(66.7%)であった。これらの人の平均支出額を、支出金額の各範囲(区間)の中央値を用いて計算すると、長野県からの参加者(12人)の平均は約5,900円(約5,900円)長野県外からの参加者(40人)の平均は約9,100円(約9,800円)であった。ただし、支出が2万円以上の区間の中央値としては3万円(4万円)を用い

た。

2012年5月26日（土）に行われた調査結果<sup>2)</sup>には、調査項目 Q18（クラフトフェア）会場で何を買いしましたか（記述）に対する集計結果が収録されていなかったため、次の表1に掲載する。

表1. クラフトフェア会場で購入したもの（2012年5月26日の調査結果）

長野県		その他都道府県			
品名	度数	品名	度数	品名	度数
陶器	3	アクセサリー	11	木のCutティングボード	1
糸	2	陶器	10	木のしゃもじ	1
食品	2	木工品	8	木彫り	1
布	2	糸	5	金属	1
アクセサリー	1	おぼん	4	金属のアクセサリー	1
インテリア	1	器	3	靴べら	1
器	1	お菓子	3	仕事（バイヤー）	1
鉛筆立て	1	木皿	3	ジャム	1
おもちゃ	1	皿	3	しゃもじ	1
かご	1	食器	3	食品	1
花瓶	1	ストール	3	シルバーリング	1
皮	1	箸	3	ステンドグラス	1
食器	1	バック	3	染色	1
瀬尾誠さんの作品	1	パン	3	竹かご	1
手ぬぐい	1	置物	2	竹細工	1
トートバック	1	カバン	2	茶碗	1
バック	1	木の器	2	ちりとり	1
バックINバック	1	木のおぼん	2	ニット製品	1
パン	1	クッキー	2	ぬいぐるみ	1
フェルト	1	コーヒーカップ	2	盃	1
フェルト製器	1	スプーン	2	箸置き	1
古本	1	テーブルクロス	2	バスケット	1
ブローチ（木）	1	バターナイフ	2	花器	1
帽子	1	ボタン	2	ハンガー	1
綿	1	マフラー	2	ピアス	1
木工	1	和紙	2	フェルト	1
羊毛	1	一輪挿し	1	古本	1
		印	1	ヘアアクセサリー	1
		インナーバック	1	ペンたて	1
		漆	1	弁当箱	1
		おもちゃ	1	ほうき	1
		花瓶敷き	1	帽子	1
		ガラス	1	マグカップ	1
		革製品	1	まな板	1

## 10. 松本の印象

最後に、松本に対するご意見をお聞きした結果を示す。長野県内からの来訪者（53人）のご意見を表2に、来訪回数2回以下の長野県外からの来訪者（76人）のご意見を表3aに、来訪回数3回以上の長野県外からの来訪者（62人）のご意見を表3bに示す。表中の括弧内の数字は同様なご意見の件数を示す。県外からの来訪者で来訪回数を未記入の方2人は、松本に対するご意見も未記入であった。

長野県からの来訪者からは、「お手洗いが少ないかも」、「お土産を買うところがない。名物のお土産を作ってほしい」、「一方通行が多い」、「道が狭い」等問題点を指摘するコメントがあるが、「街の雰囲気」には好印象を持っているようだ（表2参照）。

表2. 長野県からの来訪者の松本に対するご意見

松本に対するご意見：長野県からの来訪者
いいと思う。
いい町
雰囲気がよい。
良い
美しい町
いろいろなところに面白お店があって見て回るのが楽しい。 歴史散策にも良いので◎
クラフトフェア等のイベントを数多く開催してください。
地元として人の流れが多くなることにありがたく思います
素晴らしい（美術館・あがたの森）
とても町並みがキレイ。裏道、小道が大好きです。
にぎやかくて、活気があって良い。
よくもなく、悪くもなく。
お手洗いが少ないかも
お土産を買うところがない。来た人にお金を使ってもらえない。 名物のお土産を作ってほしい。
一方通行が多い
道が狭い。

来訪回数が2回以下の長野県外からの来訪者からは「街に表示があるといい」、「座れる日陰があると良い」という要望もあるが、「街並み」、「松本城」、「風景」、「気候」等に好印象を持ったことがコメントに現れている（表3a参照）。

表3a. 来訪回数が2回以下の長野県外からの来訪者の松本に対するご意見

松本に対するご意見：長野県外からの来訪者（来訪回数1、2回）
15年ぶりに帰省しましたが、松本ののどかさはそのままにぎやかになっていて驚きました!! 市全体が観光に力を入れているのはイイですね
beautiful
暑い、いいところですね。
いいところ
落ち着いた良いところ
川がきれい
きれい、すてき
綺麗。とにかくすごい。
景気がいい。空気がきれい。
今回は高山で買いたい。
さすがからす城、立派なものです。
山賊焼き、日本酒がおいしく気に入りました。
情緒があっていい
すごい
素敵な街だと思います。工芸にも様々な努力を入れて、本当にいいと思います
そばが美味しいです。
大変良い所でした。また来たいと思います。
小さい京都
通りに露店や休む所が用意してあり、人とのつながり、コミュニケーションの機会を作ってあり好感。
とてもうつくしいところ、山、城
ねこがかわいい
また来てみたい。
街並みなどの雰囲気がい。ごみがない
松本城がとてもよかった。中町通りも初めてで楽しかった
昔より綺麗になった
山と城が素晴らしい。ゆっくりしていきたい。
ゆっくり楽しめる町
特になし
街に表示があるといいと思います
座れる日陰が多いと良いです。
中町通りがもう少し活気があればいいのに

来訪回数が3回以上の長野県外からの来訪者は「街が狭い、一方通行が多い」、「渋滞対策が必要」、「バスの説明がわかりづらい」、「駐車場がもっと必要」というコメントもあるが、「街並み」、「松本城」、「風景」、「気候」等にはやはり好印象を持っているようだ（表 3b 参照）。

表 3b. 来訪回数が3回以上の長野県外からの来訪者の松本に対するご意見

松本に関するご意見：長野県外からの来訪者（来訪回数3回以上）
5月は暑くなること多い
アップグレード、ホテル
いいですね。おちついている。
いい町。若い町
いい街です
いつ来ても、ゆったりした時間が流れています。また来たいと思います。
今と昔の融合
おしゃれカフェや雑貨屋があって楽しいです。チラシやポスターのデザインが素敵。大事に街興しをしている姿を感じます。
お店がたくさんあり好きです
お店など綺麗な街で好き
旧明智学校とか教育の町
きれいな町
車と歩行者の良い関係
この大きさの街なら飲食・音楽鑑賞など十分な感じ
自然がいい、好き
すばらしい、こんなところない、空気がおいしい
すばらしい町
大好きです(2)
なつかしい。おちついた、風情のあるところ。
風情がいい。
山がきれい
ゆっくり来て見たい
リピーターです。ちょうどいい感じの規模の町で過ごしやすいです。
若い頃は山、今は観光
来たばかりでピンとこない
特になし
街が狭い。一方通行が多い。
もっと渋滞をなんとか…。インター降りてから
バスの説明がわかりづらい
駐車場がもっと必要。

### Ⅲ. 結

アンケート調査の解析結果を要約し、それらに対して若干の考察を行う。

#### 1. 来訪者の年齢層と旅行相手

長野県からの来訪者は、30歳代以下35.8%（19人）、50歳以上37.7%（20人）で、長野県外からの来訪者は、30歳代以下35.0%（49人）、50歳以上45.7%（64人）であった。長野県内の方が県外よりも30歳代以下で約1ポイント高く、逆に、50歳以上で8ポイント低い。昨年ほどではないが、県外からの来訪者の方が県内からの来訪者よりも若干年齢が高い傾向にある。

長野県からの来訪者と県外からの旅行相手で、最も差があるものは家族（子連れ）で、長野県32.1%（17人）（平均年齢43.5歳）、県外12.9%（18人）（平均年齢45.6歳）と長野県の方が19ポイントも高い。2番目に差があるものは知人友人で、長野県7.5%（4人）（平均年齢37.5歳）、県外20.7%（29人）（平均年齢44.4歳）と、長野県の方が13ポイント低くなっている。3番目に差があるものは単独で、長野県18.9%（10人）（平均年齢47.2歳）、県外7.9%（11人）（平均年齢40.5歳）と長野県の方が11ポイント高い。4番目に差があるものは夫婦で、長野県15.1%（8人）（平均年齢54.4歳）、県外22.9%（32人）（平均年齢54.8歳）と長野県の方が7.8ポイント低い。4番目に差があるものは家族（大人のみ）で、長野県5.7%（3人）（平均年齢38.3歳）、県外12.9%（18人）（平均年齢57.5歳）と長野県の方が19ポイントも高い。

#### 2. 旅行日程と宿泊先

長野県外からの来訪者（140人）の68.6%（96人）は宿泊を伴う旅行をしている。その内の52人（54.2%、52/96）は1泊2日、44人（45.8%、44/96）は2泊3日以上であった。松本市内の温泉に宿泊された方は21人で、浅間温泉12人、美ヶ原温泉5人、乗鞍高原（国民休暇村1人を含む）2人、穴沢温泉1人、白骨温泉1人であった。温泉宿も観光客には魅力の一つかもしれない。

#### 3. 松本中心市街地への来訪回数

長野県からの来訪者（53人）は、2回以下22.6%（12人）、3～9回30.2%（16人）、10回以上41.5%（22人）であった。居住する市町村名を記入した人は10人なので正確なことはいえないが、半数近くは松本近隣の市町村から来訪している可能性がある。長野県外からの来訪者（140人）は、2回以下54.3%（76人）、3回以上44.3%（62人）に大別される。2回以下の来訪者がより多様な魅力を松本市及びその近郊に見いだして、リーピタになってくれることが望まれる。

#### 4. 訪れた場所

訪れた場所は、長野県からの来訪者（53人）はあがたの森45.3%、松本城37.7%、その他27.2%の順となっている。長野県外からの来訪者（140人）は、松本城65.0%、あがたの森50.7%の順となっている。松本城と北アルプスを見ながら、休息できるゆったりとした空間があると、もっと来訪者がくつろげるのではないだろうか。

#### 5. クラフトフェアへの参加状況

長野県からの来訪者（53人）は30.2%（16人）がクラフトフェアに参加し、長野県外からの来訪者（140人）は42.9%（60人）がクラフトフェアに参加している。

クラフトフェアにおける支出金額（の範囲）を具体的に書いてくれた人の平均支出額は、長野県からの参加者（16人）は約5,900円、長野県外からの参加者（60人）は約9,100円（9,800円）



であった。

## 6. 松本の印象

長野県からの来訪者の松本に対する愛着は強いことがうかがえる。おそらく、松本中心市街地付近に住んでいる人たちも同様な気持ちを持っている人が多いのであろう。

長野県外からの来訪者も、来訪回数にはよらず、松本に対して好印象を持っていることが、表3aと表3bのコメントからうかがえる。松本の自然（空気、水、風景）、街並み、城には高い評価をしているようである。松本または長野県ならではの、食事、お土産物（お菓子、手芸品、工芸品など）などにも魅力を見いだしていただければ、松本を訪れてくれる機会も増えていくかもしれない。

この調査に参加した学生は、当時松本大学総合経営学部3年生3名（西沢美奈、宮田和希、森洋佑）、2年生5名（牛山雄喜、唐木澤啓之、征矢大士、田中佳祐、宮坂毅）、松商学園高等学校の生徒7名（岡村圭吾、草間結衣、小西優典、田中結莉愛、二村瑠輝、二木健太、古幡如菜）であった。

なお、本稿はアンケート調査に基づき、松本中心市街における観光客の動向を分析した論文の性格上、著者の分担を明確に特定することは不可能である。

## 謝辞

2013年度の調査を行う際にも、中町商店街、縄手商店街の方々に協力していただきました。この場を借りて謝辞を述べたいと思います。

## 参考文献

- 1) 鈴木尚通、葛西和廣、田中正敏、横山満、松本中心市街地における観光客の動向に関する調査研究（Ⅰ）、地域総合研究 13、33-46（2012）
- 2) 葛西和廣、成 耆政、横山満、鈴木尚通、松本中心市街地における観光客の動向に関する調査研究（Ⅱ）、地域総合研究 14、103-121（2013）

## 松本商店街を訪れた方に対するアンケート調査

Q0 調査地点 (①中町、②縄手通り、③松本城)

2013.5.25(土)

Q1 居住地	①長野県 ②その他( 都・道・府・県 ) ( )市町村
Q2a 性別	①男 ②女
2b 年齢	①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代 ⑦70代以上
Q3a 旅日程	①日帰り ②1泊2日 ③2泊3日 ④3泊4日以上
3b 宿泊先 (複数可)	松本市内【①ビジネスホテル ②浅間温泉 ③美ヶ原温泉 ④その他( )】 松本市外【⑤( ) ⑥( ) ⑦( )】
Q4 旅行相手	①単独 ②友人知人 ③家族(子連れ) ④家族(大人のみ) ⑤夫婦 ⑥カップル(未婚) ⑦その他( )
Q5 交通手段 (複数可)	①徒歩 ②自転車 ③バイク ④市内路線バス ⑤マイカー ⑥タクシー ⑦鉄道(JR) ⑧中央高速バス ⑨観光バス ⑩飛行機 ⑪その他( )
Q6 来訪回数	①はじめて ②2回目 ③3～5回目 ④6～9回目 ⑤10回以上
Q7 滞在時間 (中町付近の)	①30分未満 ②30分以上～1時間未満 ③1時間以上～2時間未満 ④2時間以上～3時間未満 ⑤3時間以上～4時間未満 ⑥4時間以上
Q8 訪問場所 (複数可)	①あがたの森(クラフトフェア会場) ②松本城 ③旧開智学校 ④松本市立美術館 ⑤美ヶ原 ⑥上高地 ⑦その他1( ) ⑧その他2( )
Q9 飲食した 処(複数可)	①しない ②そば ③和食 ④中華 ⑤イタリアン ⑥カレー ⑦その他 店名( )
Q10a お土産	①買う(予定) ②買わない ”買わない”の方はQ12へ!
Q10b (複数可)	①漬け物 ②お菓子 ③そば ④酒( ) ⑤その他( ) ⑥土産として探しているもの( )
Q11 購入金額 (含予定)	①2千円未満 ②2千円～4千円未満 ③4千円～6千円未満 ④6千円～8千円未満 ⑤8千円～1万円未満 ⑥1万円～1.5万円未満 ⑦1.5万円～2万円未満 ⑧2万円以上
Q12 松本に 対する ご意見	

Q13 今年のクラフトフェアに行かれましたか (①はい、②いいえ) ”いいえ”の方は終わりです!

Q14 クラフトフェアに今までに何回来たことがありますか

①はじめて ②2回目 ③3～5回 ④6～9回 ⑤10回以上
-------------------------------

Q15 クラフトフェアの会場で何時間ぐらい過ごされましたか(予定を含む)

①30分未満 ②30分以上～1時間未満 ③1時間以上～2時間未満 ④2時間以上～3時間未満 ⑤3時間以上～4時間未満 ⑥4時間以上
--

Q16 クラフトフェアに出展されたどんなものに興味がありますか(予定を含む)

①アクセサリー ②ガラス ③金属 ④食品 ⑤木工・漆 ⑥染織・フェルト ⑦その他( )
--

Q17a クラフトフェア会場における支出(含予定)(①ある、②ない) ”ない”の方は終わりです!

Q17b ①2千円未満 ②2千円～4千円未満 ③4千円～6千円未満 ④6千円～8千円未満 ⑤8千円～1万円未満 ⑥1万円～1.5万円未満 ⑦1.5万円～2万円未満 ⑧2万円以上
---

Q18 会場で何を買いましてか

--

ご協力ありがとうございました!!!

松本大学 総合経営学部・松商学園高等学校